

せんだい原発 再稼働反対!

15-8/7「川内の家」ニュース 69号
連絡先:090-4759-2927 岩下

川内原発の再稼働をはばむ行動が始まった 8月9日の久見崎集会へ! 連続行動へ!



▲大横断幕も登場して、ゲート前で抗議集会



▲九電は一人ひとりの声を聞け

8月7日、川内原発の再稼働をはばむ、5日連続行動の幕が開きました。10時からのゲート前行動には約70人が参加、薩摩川内市の住民の発言が続きました。全国各地の方々も、数多く参加しました。

●住民の声を聞け、とゲート前で抗議集会

この日も九電は「不測の事態が予想される」と、抗議文を受け取りに外へ出てくることさえ拒否。住民の声を聞く耳をもっていません。

九電は会社の文書に、「お客様の意見を聞き、経営に反映させる」旨、書いています。しかしその実態は、高価なお土産を持参した有力者宅の戸別訪問。または市議に「何票を確保するから」と、推進派への寝返りをうながすような代物。

ここ30年余、原発がむりやり造られ、運転されることにより、不安や心配がついてまわりました。またそれは、民主主義がないがしろにされる歴史だったのではないのでしょうか?

●11日の原発起動を止める、連続行動へ

今、その歴史をひっくり返す時です。

ある老齢の女性は、「孫子の代まで原発を残してはいけない」、と言いました。若いお母さんは、「事故のとき、子どもとどう避難すればいいのか」、と心配していました。50代の男性は、「率直に隣りの人と話し合えない社会になった」と不満顔でした。そんな声を形にしましょう。いっしょにゲート前に駆けつけ、九電にぶつけましょう。

月日	時間	行動	場所
8月8日	1時～	抗議行動	原発正門
8月9日	1時～	集会デモ	久見崎海岸
8月10日	7時～	いずれも	いずれも
8月11日	7時～	抗議行動	原発正門

●さっそく故障も発生—危ない原発は止める

モーターの振動をはかる計測器の故障が起きています。ずさんな工事の結果です。総点検のやり直しも要求しましょう。